

R7年度多子加算対象者用記入例

(太枠内を記入してください)

※整理番号

※受付年月日 令和 年 月 日

監護相当・生計費の負担についての確認書

【参考】令和7年4月に進学したお子様の卒業年度

- ・6年制過程 令和13年（2031年）3月
- ・4年制過程 令和11年（2029年）3月
- ・2年制過程 令和 9年（2027年）3月

太枠内については平成15年（2003年）4月2日～平成19年（2007年）4月1日の間に生まれた方のうち、額改定請求書に氏名の記載のあるお子様の状況について記入してください。

1	ふりがな 氏名 かしま はなよ 鹿島 花代	生年月日 平成 令和 15 年 10 月 21 日	住所 鹿島市〇〇番地〇				
	個人番号	続柄 子	職業等（いずれかに○）※ 学生 ・ 無職 ・ その他	通学先（学生の場合のみ） 〇〇大学	卒業予定時期（学生の場合のみ） 令和 10 年 3 月	申立人による監護相当の状況（いずれかに○） 1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他（ ）	申立人による生計費の負担の状況（該当するものすべてに○） 1.生活費（食費、家賃等） 2.学費 3.その他（ ）
2	ふりがな 氏名 かしま いちろう 鹿島 一郎	生年月日 平成 令和 17 年 5 月 10 日	住所 鹿島市〇〇番地〇				
	個人番号	続柄 子	職業等（いずれかに○）※ 学生 ・ 無職 ・ その他	通学先（学生の場合のみ） 〇〇大学	卒業予定時期（学生の場合のみ） 令和 10 年 3 月	申立人による監護相当の状況（いずれかに○） 1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他（ ）	申立人による生計費の負担の状況（該当するものすべてに○） 1.生活費（食費、家賃等） 2.学費 3.その他（ ）
3	ふりがな 氏名 かしま じろう 鹿島 二郎	生年月日 平成 令和 18 年 12 月 7 日	住所 福岡県福岡市▲▲区〇-〇-〇				
	個人番号 123456789012	続柄 子	職業等（いずれかに○）※ 学生 ・ 無職 ・ その他	通学先（学生の場合のみ） 未定	卒業予定時期（学生の場合のみ） 令和 年 月	申立人による監護相当の状況（いずれかに○） 1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他（ ）	申立人による生計費の負担の状況（該当するものすべてに○） 1.生活費（食費、家賃等） 2.学費 3.その他（ ）

お子様が市外に住民票を置いている場合はお子様のマイナンバーを必ず記入してください。

記載内容について上記のとおり相違ありません。

令和 7 年 月 日

【申立人】（児童手当の請求者・受給者）

住所 鹿島市大字納富分〇〇番地〇

氏名 鹿島 太郎

電話 090-1234-5678

進路未定の場合

申立人による監護相当の状況、申立人による生計費の負担の状況それぞれ該当する番号を「○」で囲んでください。該当しない場合は多子加算を算定する際のお子様の人数に含めることはできません。

【該当しない例】

- ・お子様の監護は離婚した元配偶者が行っている
- ・お子様と生計が完全に別になっている（経済的な援助を一切していない）